

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

20

巡回保健相談指導

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	1	健康づくりの推進
取組方針	1	生涯を通じた健康づくりの推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		地域保健費	
	大事業		地域保健事業	
中事業		巡回保健相談指導		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	地域保健課	上中 英人 488-5119
事業実施の根拠法令			関連課			

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	地区に出向き保健指導を実施することにより、地域における公衆衛生の向上及び増進を図る		13地区を対象に地区担当保健師が保健指導を行い、地域の健康づくりを支援 成人に対しては必要に応じて血圧測定・検尿・身体測定・体脂肪測定・骨密度測定、健康相談等を実施 乳幼児に対しては乳幼児とその家族を対象に身体測定・育児相談・離乳食指導等を実施			
事業内容		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
		巡回健康相談：成人及び乳幼児に身体測定、健康相談、育児相談・離乳食指導等実施 休日巡回健康相談：休日に成人対象に健康診査を実施	巡回健康相談：成人及び乳幼児に身体測定、健康相談、育児相談・離乳食指導等実施 休日巡回健康相談：休日に成人対象に健康診査を実施 令和2年度新型コロナウイルス感染症拡大のため休日巡回相談中止	巡回健康相談：成人及び乳幼児に身体測定、健康相談、育児相談・離乳食指導等実施 休日巡回健康相談：休日に成人対象に健康診査を実施	巡回健康相談：成人及び乳幼児に身体測定、健康相談、育児相談・離乳食指導等実施 休日巡回健康相談：休日に成人対象に健康診査を実施	巡回健康相談：成人及び乳幼児に身体測定、健康相談、育児相談・離乳食指導等実施 休日巡回健康相談：休日に成人対象に健康診査を実施

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	191	182	191	0	200	101	200	0	200	0
伸び率(%)	1.6%	52.9%	0%	△100%	4.7%	0%	0%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	8,538	8,296	7,644	7,883	6,827	6,982	6,439	0	6,439
	正規職員以外	0	0	0	201	1,285	1,216	1,308	0	1,308
	小計	8,538	8,296	7,644	8,084	8,112	8,198	7,747	0	7,747
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	127	127	127	0	126	61	126	0	126	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	64	55	64	0	74	40	74	0	74	0
所要人数(人)	正規職員	1.06	1.03	0.96	0.99	0.88	0.90	0.83	0.00	0.83
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.04	0.51	0.48	0.52	0.00	0.52
主な予算内訳	報償金28千円、血液検査委託料90千円、検査委託料65千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
巡回健康相談延相談者数		人	目標値	1700	1700	1700		
			実績値	1552	681	545		
			達成度(%)	91.3%	40%	32%	%	%
休日巡回健康相談者数		人	目標値	40	40	40		
			実績値	35	0	13		
			達成度(%)	87.5%	0%	0%	%	%
相談後の満足度		%	目標値	100	100	100		
			実績値	100	100	100		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
			目標値					
成果指標			実績値					
			達成度(%)					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	各地区の公衆衛生の向上等に寄与している。
見直し・改善内容	現状維持